2026年10月吉日

田無第四中学校PTA会員の皆さま

西東京市立田無第四中学校PTA　会長

2026年度第2回運営委員会報告書

日時：2026年9月11日（金）17:30～
場所：田無第四中学校
出 席 者 ：P側25名（執行部7名、学級代表15名、専門委員会2名 ※司会は副会長、記録は庶務）

T側5名（校長、副校長、教務主任、生活指導主任、進路学習主任）

1. PTA会長挨拶

第2回運営委員会を開始。今回の主な議題は、前回以降の活動状況および進捗の確認。特に問題や予算上の懸念等がある場合は報告するよう依頼があった。

2. 学校長挨拶

ご多用のところ、運営委員会の開催に際しご来校いただきありがとうございます。

さて、9月になり、今年度の学校経営も後半をむかえ、学校評価なども参考させていただき、来年度の学校経営計画を検討してまいります。現在のところ、来年度も基本的な内容について変更はありません。
また、インフルエンザの感染が今までにない速さで広がっていると報道でもありました。特に3年生は、来月1日から京都・奈良方面に修学旅行になります。2年生は、来月下旬から2日間、職場体験もあります。それが終わると、11月の中旬には定期考査が行われます。これから定期考査が終わるまで、体調面の管理が大切になってまいります。昨年度のように、感染拡大防止のため、学級閉鎖・学年閉鎖を行う場合もあることをご承知いただきたいです。よろしくお願いいたします。
また、今年度四中は『開校50年』となります。来年度は、周年行事も控えており、生徒に渡す記念品の選定や式典について、準備を行っているところであります。10年に一度の記念式典なので、生徒たちには良い思い出として覚えておいてほしいと思っています。
PTAの皆さまのご理解・ご支援の下、よりよい田無四中をつくってまいりたいと思っております。
何卒、引き続きご支援・ご協力をお願いいたします。

3. 学校より

副校長先生より
〇夏休みに空調の増設工事など、子どもたちが少しでも快適に過ごせるようにいくつか工事がありました。
お気づきの方はいらっしゃるかもしれませんが、ベランダの手すりの工事は3階だけペンキが塗られましたが、予算の関係上2階と4階はさびたままです。このように思うように修繕が進まないことが多いので、トイレの問題などは、保護者の方からの要望で改善されることもあるかもしれませんので、ご協力をお願いしたいです。
〇制服のリサイクルは、活用させていただいているので、今後ともよろしくお願いいたします。

教務部・第3学年について

＜教務＞

○大きな変更もなく教育活動を進めることができています。

2学期の主な行事予定ですが、10月に3年生の修学旅行、2年生の職業体験が計画されています。また、3年生は修学旅行から帰ってきたら第2回の進路説明会も控えています。また、生徒総会も行われ、本格的に学校の中心学年が3年生から2年生に移り変わります。10月末には、1，2年生はふれあい面談を、3年生は進路面談を三者でおこないます。11月には2学期の定期考査が行われ、3年生は進路に向けて最終段階に入ります。12月上旬に全学年三者面談をおこない2学期のまとめをおこないます。

〇次年度は50周年の記念式典が入るので、2学期が少しあわただしくなる見通しです。他の行事の日程調整をしながら対応していきます。

＜3学年＞

〇受験生ということもあり、夏休みは勉強を頑張ったという生徒が多い印象です。11月には定期考査もあるので、日々の授業をはじめ、計画的に学習を進めていけるよう学校でも声掛けをおこなっていきます。

○行事では、いよいよ修学旅行が迫ってまいりました。コースの方も決まり、バスや新幹線の座席等も決まってきました。3年間の集大成として、しっかり準備をさせて臨んでいきたいと思います。

○夏休みの三者面談では、進路に向けて具体的な話を進めることができました。2学期は2回の三者面談が予定されています。生徒の希望する進路の実現に向けて、家庭でも話を進めていただきますようよろしくお願いします。また、進路に向けて、精神的にも不安定になりがちな時期です。ご家庭でもご支援いただきますよう、よろしくお願いします。

生活指導部・第1学年について

＜生活指導＞

〇今年の夏は例年に比べ、過ごしやすい夏休みに感じました。大きな事故の報告や対人のトラブルもなく、二学期を迎えることが出来たと感じております。二学期初めのスタートアップ期間では、生徒一人一人から夏休みの様子をうれしそうに話をしている生徒が多くいました。聞いているだけですが、こちらも楽しくなるようなエピソードばかりで、夏休みの充実した様子が目に浮かびました。長い休みが明けて、学校生活が始まりました。急に暑くなる日があったり、雨が続く日があったり、天候は落ち着きませんが、生徒たちは食事や睡眠、運動などの生活習慣に気をつけて落ち着いた生活を送ってほしいです。

○今年度より、学校生活に不安を抱え、登校することや、教室で生活することが困難な生徒を対象に、別室登校制度を運用しています。これを本校ではふれあいルームと呼んでおります。ふれあいルームは毎日開室しており、専門の先生が対応してくれます。勉強の個別のサポートはもちろん、気持ちを落ち着かせるために利用する生徒もいます。現在定期的に利用する生徒もおり、こちらも柔軟に対応しているところです。

〇二学期は学校の中心が三年生から二年生へ移行します。本日の生徒会本部役員選挙を経て、二年生中心の後期の生徒会活動が本格化します。今年度は12名もの候補者が立候補し、田無四中をより良くしたいと具体的な取り組みを掲げ、演説をしていました。この熱意が良い方向に進んでいくよう、サポートしていきたいと考えております。

〇来年度より、学校指定の紺色のポロシャツの着用を考えております。これは肌着の問題やワイシャツを着るのが面倒という問題などを考えて検討してきました。これまでの白のワイシャツ、白のポロシャツに追加する形で学校指定の紺色のポロシャツを入れています。このポロシャツは吸汗速乾のもので、袖のところに『たなよん』と刺しゅうされているものです。標準服のスラックスやスカートのデザインも合うようなものを選定しました。来年度からの適用を考えて、現在動いています。在校生も来年度から利用できるよう、業者と相談しています。

＜第1学年＞

何件か夏休み中にケガをしたと報告を受けていますが、部活動や外部の活動、家族旅行などで充実した夏休みを過ごした生徒が多いようです。しかし、計画的に宿題を進められなかった生徒もいたため、宿題を提出できるよう、ふれあい面談の午後に学年の教員で見守りと支援を行いました。

現在1年生は、夏休みの宿題だった「職業インタビュー」の内容をまとめ、クラスで発表しているところです。人前で発表する経験があまりなかったのか、聞き手を見て大きな声で話す生徒が少ないように思います。今後は、こういった発表活動に限らず、相手を意識した行動がとれるよう、学校生活の中で指導していきたいです。2学期の定期考査後からは、スキー教室の本格的な取り組みが始まります。ルール

やマナーを守って仲間と気持ちよく生活できるよう、学年全体を見守り指導していきます。引き続きご支援・ご協力をお願いします。

第2学年について

＜第2学年＞

○10月21日・22日に行われる職業体験へ9月17日のマナー講座や事前訪問等、順調に進んでいます。生徒の様子は、体格が大きくなりました。気持ちの面でも思春期に入ってきている生徒が見受けられます。2学期始めに「四中の顔(第一印象)になる」「進路は自分の行動がすべて(進路に関する授業をしっかり聞きましょう)」という話をしました。先輩方から受け継いだ伝統をどのように後輩に引き継げるかを考えさせながら、指導していきたいと思っています。今後とも、代議員の目標である「全員」が学校やクラスが居心地の良い場所として生活が送れるよう努めて参りますので、引き続きご支援・ご協力のほどよろしくお願い致します。

○研究について

昨年度からの研究が進み、「デジタルを活用したこれからの学び」を実現した授業が増えてきています。端的に言うと教師主導ではなく生徒主体の授業で、教員が教えるのではなく学ぶ子供のサポートを行う授業を、タブレット等を活用して行う授業です。苦手意識を持つ生徒が一定数いることも事実としてあります。特に昨年度からも課題として挙げられた、学習が苦手(自分から発信するのが苦手)な生徒をどのように支援していくかについて、授業形態(生徒主体のバランス)の変更や補講の実施等、各教科で改善を図っています。(この方針は文部科学省の方針を受け、東京都が推進しています。)引き続き、生徒全員、特に苦手意識をもつ生徒への適切な支援について全教員で考えながら研究を推進し、生徒へ還元していきたいと考えています。

4. 活動報告

(1)執行部

5月～8月の主な活動として、運営委員会、PTA総会、会費集金、団体傷害保険更新、保護者交流会等を実施。

(2)委員会

リサイクル委員会

制服の状態確認をほぼ毎月実施。
特に男子制服の需要が高く、リサイクルボックスに入れてもすぐに希望者へ渡る状況。
不要になった制服等の提供を引き続き呼びかける。
衣類の傷みが早いため、防虫剤・除湿剤等の在庫管理を徹底する。
昨年度と同程度の予算を希望。

選挙管理委員会

選管だよりを6月8日、8月27日に配布。
現時点で3名の立候補者があり、9月13日に候補者の選出を予定。
10月に2回目の選挙会を予定。

卒業対策委員会

検討中です。

(3)学年活動

【1学年】

①活動費の使途に関する協議

本年度の活動費の使途について学級代表にて協議を行いました。その結果、昨年度に引き続き、学校へテントを寄贈してはどうかという案が挙がりました。

②学校側との事前相談

〇〇先生に事前のご相談をさせていただいたところ、「現在、学校ではテントが不足している」とのお話を伺いました。

③運動会での状況確認

先日の運動会において実際の状況を確認した結果、日除け等の観点からもテント追加の必要性を改めて認識いたしました。

④購入に向けた商品選定

現在、学年予算と学級予算を合算した範囲内で購入可能なテントの選定を進めております。現場での使い勝手や既存テントとの統一感を考慮し、過去に購入実績のある商品と同等のものを中心に候補を挙げております。

⑤今後の予定

引き続き候補の絞り込みを行い、購入・寄贈に向けて準備を進めてまいります。

【2学年】テントを購入予定です。

【3学年】検討中です。

5. 連絡事項

(1)会長より

① 広報活動

西東京市P保連を通じ、教育委員会へ「トイレの改善」「プールサイドの日よけ」「運動場へのミスト設置」等の要望を提出。
学校固有の要望についても、別途提出できるため、要望があれば執行部へ連絡してください。
広報ボランティアが見つからなかったため、先生方から写真と一言を提供してもらい、会長が取りまとめて「すぐーる」で配信する予定。
昨年度の進路先等についても、学校・先生方の紹介と合わせた配信を検討。

② 今後のPTA活動

来年度以降、全体配布以外の印刷物を削減し、アプリ配信へ移行することを検討。
印刷機の保守費・インク・用紙代、配布物等の仕分け作業の負担軽減等が主な理由。導入候補として「ピータ」を検討。
来年度の50周年関連事業について、積立金の活用や記念品購入等を予定。数十万円規模の寄付を想定し、臨時総会での承認を得る予定。

PTA所有の印刷機について、簡単な印刷ができる安価な複合機を1台購入することを検討。
PTA会費の残額について、生徒・教員が使用できる備品購入等への活用を検討。
第3回運営委員会は書面開催とし、各委員会からメールで進捗報告を集める予定。
印刷機購入、アプリ導入、50周年関連予算等について、10〜11月頃に臨時総会（書面開催）を予定。

(2) 副会長より：保護者交流会

8月3日に、不登校・登校に不安を抱えるお子さんの保護者を対象とした交流会を開催しました。
同じようなご経験をされてきた保護者の方をお招きして、日頃の悩みや進路についてなど、色々とお話ししました。5名の方にご参加いただきましたが、皆さんお互いに共感したり、進路の情報など参考にしていただいたようでした。
次回の開催を希望する声もありましたので、3学期にも開催を検討したいと思っております。

(3) 会計より

6月24日にPTA会費の集金・集計を完了。
交通通信費、活動費・会議費の仮払いを実施。
会議費と活動費の流用は不可。必ず予算内で活動すること。
精算は2027年3月5日の第4回運営委員会で実施。
残金、領収書等を所定の書類に添付して提出する。
7月14日付で団体傷害保険の更新手続きが完了。
12月中に予算委員会および第3回運営委員会を書面開催予定。

6. 次回開催予定

第3回運営委員会・予算委員会
2026年12月中に書面開催予定。

議題に取り上げてほしい事項やPTA活動に関する質問等は、会議1週間前までにPTA執行部メールへ連絡する。

以上をもって、第2回運営委員会を終了した。